

	ことばによる見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
目標	<p>(1)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。</p> <p>(2)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げができるようとする。</p> <p>(3)言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>

### 将来の生活に向けて授業で付けたい力

- ・社会生活、職業生活に必要な理解力、表現力、語彙力などの基礎的な力
- ・生活の中で伝え合う力
- ・国語を大切にして、その能力の向上を図る態度

### 関連する行事等

1年:万葉ウォーク(4月)	体育大会(5月)	職場見学(7月)	トライアル就業体験(9月、1月)
文化祭(10月)	社会見学(11月)		
2年:体育大会(5月)	社会見学(9月)	就業体験(6月、11月)	文化祭(10月)
3年:体育大会(5月)	職場見学旅行(9月)	就業体験(6月、11月、1月)	文化祭(10月)
全学年:公益財団法人 日本漢字能力検定(年2回 希望者)			

### 使用教科書

やくだ こくご とうようかんしゅつばんしゃ  
暮らしに役立つ国語(東洋館出版社)

学習内容 <国語科 1学年>

月	単元名 (時数)	評価の観点
4月	相手や目的に応じた話 し方① ・自己紹介 ・職員室での話し方 ・目上の人との話し方 (5)	(知) 校内のいろいろな場面での場に応じた言葉遣いを知る。 (知) 敬語(丁寧語や尊敬語)の使い方を知る。 (思) 自己紹介文を考え、相手に伝わるように発表する。 (思) 友達の自己紹介を聞いて内容を捉え、要点を簡単にメモする。 (思) ロールプレイングを行い、役割に合った言葉遣いで正しく話す。
5月	電話での話し方① ・内線電話の話し方 ・電話での話し方(通 学時の緊急連絡) (4)	(知) 内線電話の対応の仕方を知る。 (知) 通学時の緊急連絡の仕方や適切な情報の伝え方を知る。 (思) ロールプレイングを行い、電話を掛ける役、受ける役に分かれて、正しくやり取りをする。
前期	作文 ・万葉ウォークまたは 体育大会 (3)	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文章の構成を知り、正しい表記で作文を書く。 (思) 自分の感想を相手に伝わるよう工夫して文章を書く。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞き、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。
6・7月	簡単な文章の読み取り ① ・隨筆、エッセイ (4)	(知) 隨筆、エッセイの簡単な文章を正しく音読する。 (思) 文章を読んで内容を捉え、簡単な問い合わせに答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 興味のある本を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	礼状の書き方① ・職場見学 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を知る。 (思) 職場見学の感想や感謝の気持ちを手紙の書き方に従って書く。
	定期テスト (1)	
9月	簡単な文章の読み取り ① ・隨筆、エッセイ (2)	(知) 隨筆、エッセイの簡単な文章を正しく音読する。 (思) 文章を読んで内容を捉え、簡単な問い合わせに答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 興味のある本を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	相手や目的に応じた話 し方② ・職場での話し方 (2)	(知) 職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方にについて知る。 (思) ロールプレイングで、役割に合った正しい言葉遣いで話す。
	電話での話し方② ・帰宅電話の掛け方 ・欠席、遅刻電話の掛け方 (2)	(知) 就業体験での帰宅連絡や欠席、遅刻するときの電話の掛け方を知る。 (思) 電話をかける役、受ける役に分かれたロールプレイングで、正しくやり取りをする。

月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10月 11月 12月	<p>礼状の書き方② ・第1回トライアル就業体験 (2)</p> <p>毛筆① ・文化祭作品作り (2)</p> <p>作文 ・文化祭 (3)</p> <p>いろいろな表現 ・ことわざ、慣用句 (5)</p> <p>辞書の使い方① ・国語辞典 ・インターネット検索 (3)</p> <p>年賀状の書き方 (2)</p> <p>定期テスト (1)</p>
	1月	<p>毛筆② ・書初め (2)</p> <p>相手や目的に応じた話 し方③ ・職場での話し方 (2)</p>
	2・3月	<p>礼状の書き方③ ・第2回トライアル就業体験 (2)</p> <p>簡単な文章の読み取り ② ・説明文、物語文 (5)</p> <p>辞書の使い方② ・漢字辞典 (3)</p> <p>定期テスト (1)</p>
	通年	<p>漢字検定に向けた学習 (3)</p> <p>聞き取り (3)</p>

学習内容 <国語科 2学年>

月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4月 相手や目的に応じた話 し方① ・他者紹介 (2)	(思)友達にインタビューして得た情報を紹介文にまとめ、発表する。 (思)友達の発表を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主)友達の発表を聞いて内容を捉え確認したいことについて質問する。
	相手や目的に応じた話 し方② ・道案内(校内) (5)	(知)分かりやすい道案内の仕方について知る。 (思)目的地へ案内するための説明文を考える。 (思)案内をする側、される側でロールプレイングを行い、感想を伝え合う。
	簡単な文章の読み取り ① ・パンフレット (5)	(知)社会見学の見学先のパンフレットを正しく音読する。 (思)パンフレットを読んで内容を捉え、簡単な問題に答える。 (思)読んだ文章に関する問題を自作する。 (主)自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主)施設のパンフレットを読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	作文① ・体育大会 (3)	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書く。 (思)自分の感想が相手に伝わるよう工夫して書く。 (思)作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主)友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。
	相手や目的に応じた話 し方③ ・職場での話し方 (1)	(知)職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について理解する。 (思)ロールプレイングを行い、役割に合った言葉遣いで正しく話す。 (主)先生や体験先の人に敬語を使うなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	礼状の書き方① ・第1回就業体験 (2)	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思)就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書く。
9月	定期テスト (2)	
	詩の鑑賞、創作 ・校歌の歌詞 ・自由詩 等 (6)	(思)自由詩を鑑賞し、言葉の意味を考えたり、情景を想像したりする。 (思)詩の一部を自分の言葉で書き表す。 (思)テーマを基に、友達と話し合って共同で一つの詩を創作する。 (主)詩の共同創作で、よりよい言葉を選ぶために積極的に意見を出す。

月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	詩の群読 (3)	(知)言葉の意味や内容をイメージし、声の大きさや調子を考えながら読む。 (思)自分の担当箇所を一人、グループ、全員など形態に応じ声をそろえて読む。
	作文② ・文化祭 (3)	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書く。 (思)自分の感想が相手に伝わるよう工夫して書く。 (思)作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主)友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。
	簡単な文章の読み取り ② ・新聞、雑誌 (6)	(知)新聞や雑誌の記事を正しく音読する。 (思)記事を読んで内容(いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように)を捉え、簡単な問題に答える。 (思)読んだ記事に関する問題を自作する。 (主)自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主)家で新聞や雑誌を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	礼状の書き方② ・第2回就業体験 (2)	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思)就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書く。
	定期テスト (2)	
	毛筆 ・書初め ・毛筆作品の臨摹 (4)	(知)毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さや構成に気を付けて書く。 (知)手本とする毛筆作品の特徴を捉え、字形、文字の大きさ、線の太さ、運筆の仕方等に気を付けて書く。
	定期テスト (2)	
3月	作文③ ・課題作文 (5)	(知)原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書く。 (思)いろいろなテーマについて、事実と感想、意見とを区別して作文を書く。
	1年間のまとめ (1)	(思)ノートや学習プリント等を見返して、1年間の学習を振り返る。
通年	漢字検定に向けた学習 (4)	(知)実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりする。 (主)漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組む。
	聞き取り (4)	(思)100字から200字程度の文章を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (思)文章を聞いて内容を捉え、簡単な問い合わせに答える。

学習内容 <国語科 3学年>

月	単元名 (時数)	評価の観点
前期	4月 相手や目的に応じた話 し方① ・他者紹介 (2)	(知) 声の大きさ、速さ、要点等、相手に伝わるような質問や発表の仕方について理解する。 (思) 先生にインタビューして得た情報を紹介文にまとめ、発表する。 (思) 友達の発表を聞いて内容を捉え要點をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、確認したいことについて質問する。
		(知) 分かりやすい道案内の仕方について理解する。 (思) 目的地への案内の説明文を考える。 (思) 案内をする側、される側でロールプレイングを行い、感想を伝え合う。
	相手や目的に応じた話 し方② ・道案内(校外) (4)	(知) 職場見学旅行の見学先のガイドブックを正しく音読する。 (思) 文章の内容を捉え、簡単な問題に答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を作成する。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合う。
		(主) 旅行先のガイドブックを読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		(知) 原稿用紙の使い方を守り、正しい表記で文章を書く。 (思) 考えや気持ちが相手に伝わるように、説明や例を加えたり描写を工夫したりする。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。 (主) 友達の書いた文章のよいところを見付け、自分の表現に生かそうとする。
	6月 礼状の書き方① ・第1回就業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝わるよう工夫して書く。
		定期テスト (1)
9・10月 (文化祭前まで)	作文② ・職場見学旅行 (2)	(知) 原稿用紙の使い方を守り、正しい表記で文章を書く。 (思) 考えや気持ちが相手に伝わるように、説明や例を加えたり描写を工夫したりする。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。 (主) 友達の書いた文章の良いところを見付け、自分の表現に生かそうとする。
		詩・川柳の鑑賞、創作 ・定型詩 ・句会 (6)

	月	単元名 (時数)	評価の観点
後期	10・11月	あいて もくでき おう はな 相手や目的に応じた話 かた し方③ ・話合い (3)	(思) テーマに対しての自分の考えをワークシートにまとめ、発表する。 (思) 友達の意見と自分の考えとを比較して似ているところや異なるところに気付き、考えを広げる。 (主) 友達と相談して話合いのテーマを選ぶ。 (主) テーマについて友達と積極的に意見を交換する。
		れいじょう か かた 礼状の書き方② だい かいしゃうぎょうたいkeん ・第2回就業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝わるよう工夫して書く。
	11・12月	かんたん ぶんしょう よまと 簡単な文章の読み取り ② ・取扱説明書 (4)	(知) 医薬品の取扱説明書を正しく音読する。 (思) 文章の内容を捉え、簡単な問題に答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主) 家で説明書を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		ていき 定期テスト (1)	
	1・2月	さくぶん 作文④ そつぎょう ようさく ・卒業アルバム用作 ぶん文 (5)	(知) 原稿用紙の使い方を理解し、正しい表記で文章を書く。 (思) 3年間の思い出や感想、卒業後の目標などを文章で表す。
		れいじょう か かた 礼状の書き方③ だい かいしゃうぎょうたいkeん ・第3回就業体験 (1)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝わるよう工夫して書く。
	通年	かんしゃ てがみ 感謝の手紙 せんせいあて ・先生宛 かぞくあて ・家族宛 (5)	(知) 手紙の適切な書き方を理解し、正しい表記で文章を書く。 (思) 感謝の気持ちが伝わるように、表現を工夫して書く。 (主) お世話になった保護者や先生に、感謝の気持ちを込めて手紙を書く。
		かんじけんてい む がくしゅう 漢字検定に向けた学習 (3)	(知) 実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりする。 (主) 漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組む。
		き聞き取り (2)	(思) 300字から400字程度の文章を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (思) 文章を聞いて内容を捉え、簡単な問い合わせに答える。